

資料番号	1
------	---

令和4年7月19日
課名 土木建築局技術企画課
担当者 課長 木村
内線 3859

「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」に基づく 取組の実施状況について

1 要旨・目的

令和3年3月に策定した「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」における施設分類毎の老朽化対策の取組について、令和3年度末時点の実施状況を報告する。

2 現状・背景

これまでに整備してきた社会資本の機能を適切に維持していくため、主要な公共土木施設に係る「修繕方針」を策定するとともに、インフラ老朽化対策の基本方針として「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み（以下「枠組み」という。）」を取りまとめ、計画的な維持管理に取り組んでいる。

枠組みにおいては、より効果的かつ効率的な維持管理を推進するため、施設分類毎に維持管理水準を明確化し、修繕に必要な予算規模を試算したうえで、予算の平準化やライフサイクルコストの縮減等により必要な予算の確保に努めるとともに、デジタル技術等を活用した維持管理の高度化・効率化などに取り組むこととしている。

3 概要

(1) 対象者

県民

(2) 事業内容（令和3年度の実施状況）

ア 施設分類毎に設定した維持管理水準を確保するための計画的な修繕の実施

- ・各施設分類とも、健全度の低い箇所から修繕に着手するなど、概ね順調に進捗
- ・施設分類毎の詳細な取組状況は別紙のとおり

イ 必要な予算の確保に向けた取組

- ・令和3年度は、枠組みの取組期間における修繕費の年平均試算額 115.3 億円に対し 123.6 億円を確保
- ・長寿命化技術の活用等によるライフサイクルコストの縮減
- ・調節池や河川トンネル、ダム の 堤体 など 7 施設分類の修繕方針の策定に着手
(ダムの3施設分類は、令和4年5月に策定済み)

ウ デジタル技術等を活用した維持管理の高度化・効率化の推進

- ・橋梁や砂防堰堤等において、レーダ装置やドローン等を活用した施設点検を試行
- ・砂防堰堤や急傾斜施設等の施設点検にドローン等を活用できるよう点検要領を改訂
- ・道路附属物や排水機場において、センサーやAIによる施設の劣化予測システムの構築に向けた実証実験等を実施

(3) スケジュール

令和3年度から令和7年度までの5年間

(4) 予算（国庫・単県）

令和3年度当初 12,356,172千円（令和2年度2月補正含む）

令和4年度当初 11,264,367千円（令和3年度2月補正含む）

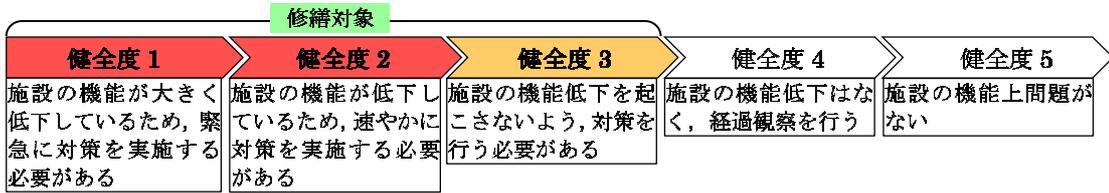
(5) 今後の対応

引き続き、枠組み等に基づいた計画的なインフラ老朽化対策を推進するとともに、デジタル技術を最大限に活用した、より効果的かつ効率的な維持管理に取り組んでいく。

【令和3年度末時点 施設分類毎の維持管理の実施状況】

(1) 健全度区分

施設の健全度は、次のとおり5段階で評価している。



(2) 施設分類毎の修繕の実施状況

① 道路施設

施設分類名 ^{※1}	目標（維持管理水準）	実施状況と評価						
橋梁	5年間で、1巡目の点検で健全度2と判定された施設の修繕を完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象 485 橋のうち 206 橋の修繕を完了 (単位：橋) <table border="1"> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> <tr> <td>485</td> <td>374 (77%)</td> <td>206 (42%)</td> </tr> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	485	374 (77%)	206 (42%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
485	374 (77%)	206 (42%)						
トンネル	5年間で、令和2年度末時点で健全度2と判定された箇所の修繕を完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象 21 箇所のうち 11 箇所の修繕に着手 修繕対象箇所に加えて、令和3年度点検で新たに健全度2と判定された箇所も、順次修繕に着手 (単位：箇所) <table border="1"> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> <tr> <td>21</td> <td>11 (52%)</td> <td>3 (14%)</td> </tr> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	21	11 (52%)	3 (14%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
21	11 (52%)	3 (14%)						
舗装	大型車交通量が 1,000 台/日以上以上の区間について、令和2年度末時点で健全度2と判定された区間の修繕を完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 令和3年度は、令和4年度から修繕に着手するための調査を実施 (単位：km) <table border="1"> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> <tr> <td>32</td> <td>28 (87%)</td> <td>4.4 (13%)</td> </tr> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	32	28 (87%)	4.4 (13%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
32	28 (87%)	4.4 (13%)						
道路附属物	5年間で、令和2年度末時点で健全度2と判定された施設の修繕を完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象 164 施設のうち 162 施設の修繕を完了 修繕対象施設に加えて、令和3年度点検で新たに健全度2と判定された施設も、順次修繕に着手 (単位：箇所) <table border="1"> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> <tr> <td>164</td> <td>162 (98%)</td> <td>162 (98%)</td> </tr> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	164	162 (98%)	162 (98%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
164	162 (98%)	162 (98%)						

※1 予防保全型 事後保全型

② 河川施設

施設分類名※1	目標（維持管理水準）	実施状況と評価						
堤防・護岸	5年間で、健全度1の箇所の修繕を全て完了する。 健全度3の箇所についても、背後地の条件などを考慮し、優先度の高い箇所から修繕を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象箇所に加えて、令和3年度出水等により新たに発生した健全度1の箇所の修繕も、順次実施中 (単位：箇所) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1858</td> <td>422(22%)</td> <td>422(22%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	1858	422(22%)	422(22%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
1858	422(22%)	422(22%)						
河道	5年間で、健全度1の箇所の浚渫を全て完了する。 健全度3の箇所についても、背後地の条件などを考慮し、優先度の高い箇所から浚渫を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象箇所に加えて、令和3年度出水等により新たに発生した健全度1の箇所の浚渫も、順次実施中 (単位：km) <table border="1"> <thead> <tr> <th>浚渫対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>浚渫済（完了率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>201</td> <td>22(10%)</td> <td>22(10%)</td> </tr> </tbody> </table>	浚渫対象	着手済（着手率）	浚渫済（完了率）	201	22(10%)	22(10%)
浚渫対象	着手済（着手率）	浚渫済（完了率）						
201	22(10%)	22(10%)						
排水機場	令和2年度時点で健全度1、2と判定された箇所については、令和3年度中に修繕を完了する。 次年度以降も同様に、緊急を要する箇所について、速やかに修繕を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象箇所に加えて、令和3年度点検で新たに健全度1・2と判定された箇所も、順次修繕に着手 (単位：施設) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1(100%)</td> <td>1(100%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	1	1(100%)	1(100%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
1	1(100%)	1(100%)						

※1 予防保全型 事後保全型

③ ダム施設

施設分類名※1	目標（維持管理水準）	実施状況と評価						
ダム	設備の耐用年数に応じて、定期的に設備の交換を行う。 ダムの機能に支障を及ぼすような故障等が発生した場合は速やかに修繕を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 定期的な設備更新については、予定どおり2設備の修繕に着手 修繕対象箇所に加えて、令和3年度点検で新たに健全度1・2と判定された箇所も、順次修繕に着手 (単位：設備) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>令和3年度末 着手済</th> <th>令和3年度末 修繕完了</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>2(15%)</td> <td>0(0%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	令和3年度末 着手済	令和3年度末 修繕完了	13	2(15%)	0(0%)
修繕対象	令和3年度末 着手済	令和3年度末 修繕完了						
13	2(15%)	0(0%)						

※1 予防保全型 事後保全型

④ 砂防施設

施設分類名※1	目標（維持管理水準）	実施状況と評価		
砂防堰堤	5年間で、健全度1の施設の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象21基のうち4基の修繕に着手 (単位：基) 		
		修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）
		21	4 (19%)	0 (0%)
溪流保全工	5年間で、健全度1の箇所の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象5溪流のうち2溪流の修繕に着手 (単位：溪流) 		
		修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）
		5	2 (40%)	0 (0%)
(急傾斜施設) 擁壁工・ 法枠工	5年間で、健全度1の施設の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象7施設のうち4施設の修繕を完了 (単位：施設) 		
		修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）
		7	4 (57%)	4 (57%)
(地すべり施設) 抑制工・ 集水井工	5年間で、健全度1の施設の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象9施設のうち3施設の修繕を完了 (単位：施設) 		
		修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）
		9	3 (33%)	3 (33%)

※1 予防保全型 事後保全型

⑤ 港湾・漁港施設

施設分類名 ^{※1}	目標（維持管理水準）	実施状況と評価						
(係留施設) 岸壁・物揚場 ／棧橋	5年間で、健全度1の施設のうち、緊急性の高い施設（定期航路を有する施設等）の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象 20 施設のうち 5 施設の修繕を完了 (単位：施設) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>11 (55%)</td> <td>5 (25%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	20	11 (55%)	5 (25%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
20	11 (55%)	5 (25%)						
(外郭施設) 防波堤・導流堤 ／護岸	5年間で、健全度1の施設のうち、緊急性の高い施設（湾内に定期航路を有する施設等）の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象 10 施設のうち 2 施設の修繕に着手 (単位：施設) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>2 (20%)</td> <td>1 (10%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	10	2 (20%)	1 (10%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
10	2 (20%)	1 (10%)						
(臨港交通施設) 橋梁 ／臨港道路	5年間で、健全度1の施設のうち、緊急性の高い施設（緊急輸送道路に位置付けられている施設等）の修繕を全て完了する ^{※2} 。 その後は健全度1、2の施設の修繕を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 健全度2の橋梁の修繕に着手 (単位：橋) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>1 (33%)</td> <td>0 (0%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	3	1 (33%)	0 (0%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
3	1 (33%)	0 (0%)						

※1 予防保全型 事後保全型

※2 令和2年度末時点で、健全度1の施設はない

⑥ 海岸施設

施設分類名 ^{※1}	目標（維持管理水準）	実施状況と評価						
堤防／護岸 ／胸壁／突堤（離岸堤） ／海浜	5年間で、健全度1の箇所のうち、緊急性の高い箇所（ゼロメートル地帯の堤防等）の修繕を全て完了する ^{※2} 。 その後は健全度1、2の施設の修繕を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 健全度1の箇所の修繕を計画的に実施 (単位：箇所) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>2 (15%)</td> <td>1 (7%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	13	2 (15%)	1 (7%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
13	2 (15%)	1 (7%)						
防潮扉（水門・陸閘）	5年間で健全度1の施設のうち、緊急性の高い施設（閉鎖機能に問題を生じさせる損傷を有する施設等）の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象 64 施設のうち 28 施設の修繕に着手 (単位：施設) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>64</td> <td>28 (43%)</td> <td>8 (12%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	64	28 (43%)	8 (12%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
64	28 (43%)	8 (12%)						
防潮水門・排水機場	5年間で健全度1の設備のうち、緊急性の高い設備（排水機能に問題を生じさせる設備）の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象全2設備の修繕に着手（令和5年度までに修繕完了予定） (単位：設備) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>2 (100%)</td> <td>0 (0%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	2	2 (100%)	0 (0%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
2	2 (100%)	0 (0%)						

※1 予防保全型 事後保全型

※2 令和2年度末時点で、健全度1のうち特に緊急性の高い施設はない

⑦ 公園施設

施設分類名※1	目標（維持管理水準）	実施状況と評価						
建物・運動施設 （建築物・土木構造物）	5年間で、健全度1の施設の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象5施設のうち3施設の修繕に着手 (単位：施設) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>3 (60%)</td> <td>0 (0%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	5	3 (60%)	0 (0%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
5	3 (60%)	0 (0%)						
大型遊具等 （一般施設）	5年間で、健全度1の施設の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 順調に進捗 修繕対象26施設のうち7施設の修繕を完了 (単位：施設) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>10 (38%)</td> <td>7 (26%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	26	10 (38%)	7 (26%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
26	10 (38%)	7 (26%)						
電気機械設備 （各種設備）	5年間で、健全度1の施設の修繕を全て完了する。	<ul style="list-style-type: none"> 概ね順調に進捗 修繕対象5施設のうち2施設の修繕に着手 (単位：施設) <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕対象</th> <th>着手済（着手率）</th> <th>修繕済（修繕率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>2 (40%)</td> <td>0 (0%)</td> </tr> </tbody> </table>	修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）	5	2 (40%)	0 (0%)
修繕対象	着手済（着手率）	修繕済（修繕率）						
5	2 (40%)	0 (0%)						

※1 予防保全型 事後保全型

【参考】評価の考え方

評価の考え方は次表のとおりとした。

評価	評価の目安（例）
順調に進捗	<ul style="list-style-type: none"> 修繕率（「修繕対象」に対する「修繕済」の割合）が20%程度以上 予防保全型の施設において、年次計画どおり実施している 予防保全型の施設において、緊急に修繕の必要が発生した箇所に対し適切に対応している
概ね順調に進捗	<ul style="list-style-type: none"> 着手率（「修繕対象」に対する「着手済」の割合）が20%程度以上 事後保全型の施設において、5ヵ年で計画的な修繕が実施できている 事後保全型の施設において、新たに発生した要修繕箇所に対し適切に対応している
遅れが生じている	上記に達していない

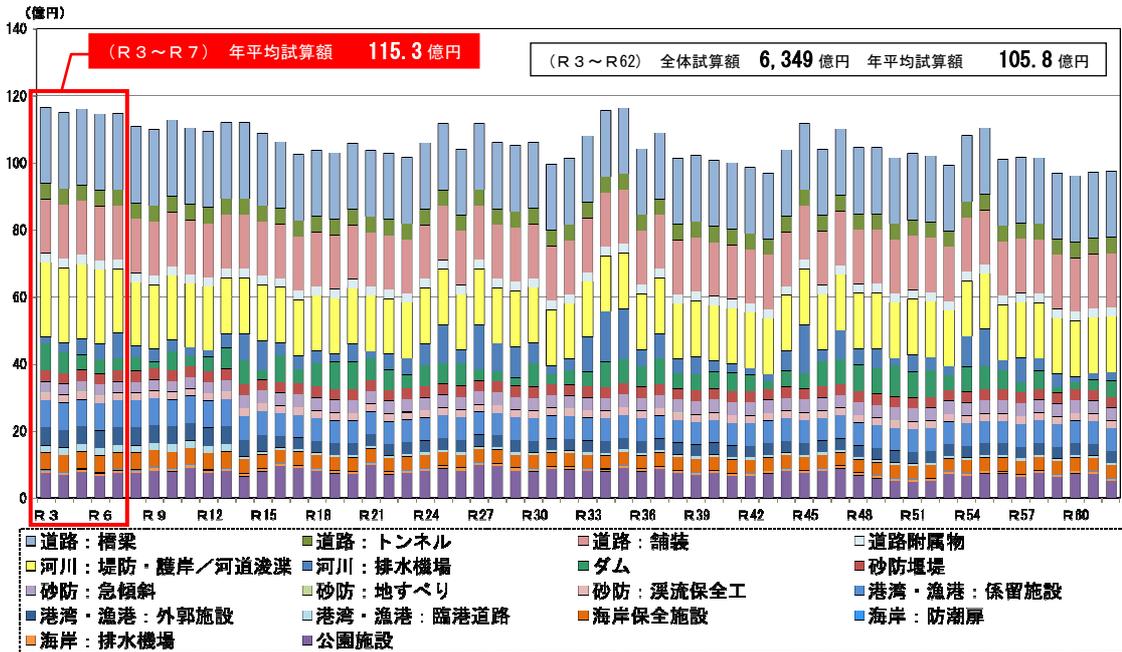
※修繕済とは、修繕工事が完了したもの

※着手済とは、事業に着手したもので、施設修繕のための調査・設計を含む

※上表は評価の目安であり、施設分類毎の評価にあたっては、年度計画に対する進捗など総合的に判断している

(3) 予算の措置状況

枠組みにおいて算定した試算額と各年度の当初予算は次のとおり。



区分	令和3年度	令和4年度
R3~R7 年平均試算額(A)	115.3 億円	
当初予算額(B)	123.6 億円	112.6 億円
予算比(B/A)	107.0%	97.6%